

ワーク・ライフ・バランス研究の新局面 データ活用基盤の整備に向けて

新型コロナウイルスの感染拡大は私たちの生活や働き方に大きな影響を与えており、働く人々は新たなワーク・ライフ・バランスの問題にも直面しています。本フォーラムでは、ワーク・ライフ・バランスに関する最新の研究成果を報告するとともに、研究の発展に必要なデータの活用・基盤整備のあり方について議論し、新たな時代におけるワーク・ライフ・バランス実現の課題や有効な政策について経済学的観点から検討します。

2022年 **3月3日** **木曜** **13:30 - 16:45** **ライブ配信** **オンライン開催**
(Zoomウェビナー)

プログラム 事情によりプログラムの内容が変更になる場合があります。

司会 大石亜希子 日本学術会議連携会員、千葉大学大学院社会科学研究院教授

開会あいさつ 樋口 美雄 労働政策研究・研修機構 理事長

報告・討論(1)「EBPM分析レポート・時間外労働の上限規制」

報告 戸田 淳仁 厚生労働省政策企画官 (政策統括官付参事官付統計・情報総務室併任)
討論 宇南山 卓 日本学術会議連携会員、京都大学経済研究所教授

報告・討論(2)「新型コロナウイルス感染症の影響下におけるワーク・ライフ・バランス」

報告 臼井恵美子 日本学術会議連携会員、一橋大学経済研究所教授
討論 安井 健悟 日本学術会議連携会員、青山学院大学経済学部教授

休憩

報告・討論(3)「コロナ禍における休校が家族に及ぼす影響」

報告 横山 泉 一橋大学大学院経済学研究科准教授
討論 中村さやか 日本学術会議連携会員、名古屋大学大学院経済学研究科准教授

報告・討論(4)「テレワーク環境整備とワーク・ライフ・バランス」

報告 大竹 文雄 日本学術会議第一部会員、大阪大学感染症総合教育研究拠点特任教授
討論 角谷 快彦 日本学術会議連携会員、広島大学大学院人間社会科学研究所教授

総括討論

「ワーク・ライフ・バランス研究発展のためのデータ基盤整備に求められるもの」

臼井教授・大竹特任教授・戸田政策企画官・横山准教授
中井 雅之 労働政策研究・研修機構 主席統括研究員

閉会あいさつ 大竹 文雄 日本学術会議第一部会員、大阪大学感染症総合教育研究拠点特任教授

視聴無料 要申込



お申込みはウェブから

<https://www.jil.go.jp/event/>

労働政策フォーラム



主催：独立行政法人 労働政策研究・研修機構(JILPT)
日本学術会議経済学委員会ワーク・ライフ・
バランス研究分科会

共催：科学研究費補助金基盤研究(B)非典型時間帯就労が
労働者と子どものアウトカムに及ぼす影響に関する
研究(研究代表者・大石亜希子)